

ルールづくりが必要です

下のグラフは川内中学校から許可を得て掲載させていただきました。

昨年11月、川内中学校で実施した「インターネット利用に関するアンケート調査・健康生活リズムチェック」の結果を見せていただきました。12枚の図表の中から4枚を載せさせていただきました。

インターネット利用時間2時間未満のAグループと利用時間2時間以上のBグループの生活やテストの結果です。予想していたこととはいえ、Bグループの生徒は授業中の集中力にも体の不調にも問題がありそうです。中間テストにも影響がでていることが分かります。

情報社会に生きている私たちにとって、インターネットをはじめとするメディア抜きの生活は考えられません。メディアとどうつきあうかがとても大事なことになります。子どもメディア委員会が提案するように、保護者と子どもで利用についてのルールづくりをすることが必要です。



